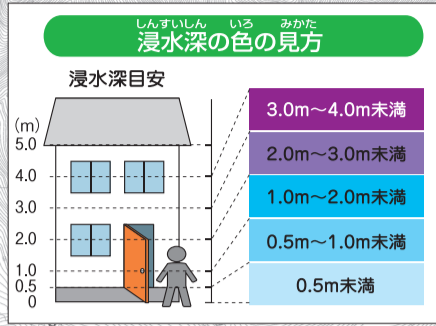


小柿防災マップ(全体図)

平成28年3月作成

- 【凡例】**
- ✕ 土砂災害の危険箇所
 - ✕ 浸水害の危険箇所
 - 消 消火栓
 - 防火水槽
 - 緊急避難場所
- 土砂災害**
- 土砂災害警戒区域(土石流)
 - 土石流危険渓流
 - 土砂災害警戒区域(急傾斜地)
 - 土砂災害警戒区域(地滑り)
 - 崩壊土砂流出危険地区
 - 崩壊土砂流出危険渓流
 - 地すべり危険箇所
 - 山腹崩壊危険地区(準)はその他準用地を示す
 - 浸水実績(平成16年台風23号)



雨の強さと降り方(1時間降雨量)

<p>20～30mm未満</p> <p>強い雨</p> <p>どしゃ降り。傘をさしてもぬれてしまうほどの雨で、小さな川があふれ、けけの心配があります。</p>	<p>30～50mm未満</p> <p>激しい雨</p> <p>激しい雨。山崩れ、がけ崩れが起こりやすくなり、道路規制も行われます。避難の準備を。</p>	<p>50～80mm未満</p> <p>非常に激しい雨</p> <p>滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。中小の川は増水はん高し、水害発生危険性が高まります。</p>	<p>80mm以上</p> <p>猛烈な雨</p> <p>息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じます。大規模な災害が発生するおそれ強、厳重な警戒が必要です。</p>
--	--	--	---

こんなときは赤信号 土砂災害の前ぶれ

大雨のときは地盤がゆるみ、土砂災害の危険性も高まります。次のような状態に気づいたら、すみやかに避難しましょう。また、市役所に通報してください。(TEL:563-1111)

<p>がけに亀裂が入る。がけから小石が落ちてくる。</p>	<p>川が濁ったり、流木がまざりはじめる。</p>	<p>雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。</p>
<p>斜面から水が噴き出る。がけからでる水が濁る。</p>	<p>斜面にひび割れができる。</p>	<p>地鳴りの音が聞こえてくる。</p>

避難所一覧表

市指定避難所 災害で自宅が被害を受けた場合、避難生活をする場所		
施設名	住所	電話
高平小学校	下里172番地	569-0142
福祉避難所 軽度の要援護者を受け入れる場所		
施設名	住所	電話
総合福祉保健センター	川除675番地	559-5700

防災関連機関一覧表

機関名	住所	電話
三田市役所	三輪2丁目1番1号	563-1111
消防本部(消防署)	下深田396番地	564-0119
消防署西分署	長坂1143番地	568-7119
消防署東分署	志手原216番地6	559-0119
三田警察署	天神1丁目10番1号	563-0110
宝塚土木事務所三田業務所	天神1丁目10番14号	562-8883
三田市社会福祉協議会	川除675番地	559-5940
市民病院	けやき台3丁目1番地1	565-8000
平島病院	天神1丁目2番15号	564-5381
あおぞらクリニック	大畑357番地1	560-0325

